

2026 年 4 月 28 日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

第一生命保険株式会社
千葉総合支社長 武田 学

2025 年度活動状況報告書

2025 年度の活動について下記の通り報告いたします。

記

I. 高齢者の見守り

昨年度に引き続き、2025 年度も千葉総合支社管轄内の 25 市 15 町 1 村（千葉市、銚子市、館山市、木更津市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、勝浦市、市原市、鴨川市、君津市、富津市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、酒々井町、神崎町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、長生村）を中心に、千葉総合支社以外の県下 2 支社にも適宜連携して活動範囲を広げながら、地域の高齢者の見守り活動に取り組んでまいりました。

千葉総合支社では、毎月高齢者見守り活動進発日を設定し、生涯設計デザイナーひとりひとりが「高齢者が安心して暮らせる地域社会づくり」という目的を再認識する日として、高齢者のご契約者宅への定期訪問や地域の見守り活動を積極的行いました。

活動も 10 年以上となり、地域の高齢者を見守るという意識は十分浸透しており、2025 年度に「感謝の声」として報告のあった中で、高齢者見守り・救助・支援に関する事例も複数ございます。また離れて暮らしているご家族からも見守り活動に対する感謝のお言葉をいただいております。地域の皆さまのお役に立てていることを実感しております。

※ 今年度の事例の一部については、別紙にて提出いたします。

*別紙*見守り事例「感謝の声」より抜粋

感謝の声
ご高齢のため定期点検にご家族の同席をお願いしていたものの実現できずにいたお客さま。その日お伺いすると車が停まっており、尋ねると「息子が来ている」とのことでした。「突然ではありますが可能でしたら同席いただけませんか？」とお願いすると快く了承いただき、「父がこの保険に入っていることは知りませんでした。声をかけてくれてありがとうございます。」とおっしゃっていただきました。さらに、昨年の定期点検時にはご本人が忘れていた入院歴も明らかになり、給付金のお手続きも行うことができました。ご高齢の契約者さまの定期点検の際の家族同席の大切さを感じました。
フォロー担当のお客さまでとても良くしていただいていたご夫婦がいますが、先日、奥さまより「主人が亡くなりました」とご連絡があり、すぐに訪問しました。ご主人さまは認知症を患っていて、ずっと奥さまが付き添ってきました。とても仲がよいご夫婦で、とうとうご主人を施設に預けることになったとき、奥さまはたいへん悲しんでおられました。その後、私も近くに行った際には訪問したり、一度は施設のほうにもお伺いしました。死亡保険金のお手続きに伺うと、「何度も足を運んでくれたのは第一生命さんだけです。本当にありがとうございます。あなたは良い人だからこれからもきっと大丈夫よ！」と、奥さまこそ大変な時なのに人生の先輩からの励ましと感謝のお言葉をいただきました。
フォロー担当になったお客さまで、電話がつながらないためお手紙を投函したところ、奥さまからお電話があり、ご主人さまは施設に入っていて、もう保険に入れる年齢ではないので来なくて結構ですよとのお話でした。そうではなくて、現在ご加入の保険の担当になったため、そのご挨拶であることをお伝えしたところ、第一生命に保障が残っていたとは思っていなかったとのことでした。数か月後、奥さまからご主人が亡くなったとの連絡があり、ご請求の手続きをさせていただきました。「あの時、手紙をくれなかったら保険のことを知らないままになっていました。ありがとう。」と感謝のことばをいただきました。
入社時以来のお客さまで70代後半のご夫婦です。先日奥さまからご主人の様子がおかしいと連絡があり様子を見に伺ったところ、すぐに病院に行った方がよいと思い救急車を手配しました。奥さまを車に乗せていっしょに病院へ行きましたがそこでは対応できずすぐに大きな病院へ移送されました。娘さんにも連絡しましたが近くにいないため、病院に到着するまで奥さまの横で一緒に待ちました。ご主人は現在も入院中ですが徐々に良くなってきている様子です。その後、娘さんをはじめ、ご親戚の方からも「すぐに救急車を頼んでくれて、そのあとも奥さまに付き添っていただいてありがとうございます」と感謝していただきました。

Ⅱ. 「ちばSSKプロジェクト」の普及

社員は『私たちは高齢者を見守っています』と書かれた「ちばSSKプロジェクト」のロゴ入りネームホルダーを身につけて活動し、地域の方々に高齢者見守りについての認知度を高めるよう取り組んでおります。また高齢者見守り活動を行っていることをお知らせするためのチラシも配布するなど、「ちばSSKプロジェクト」の普及啓発にも日々努めております。



Ⅲ. 認知症対策

千葉総合支社では認知症サポーター養成講座の受講を推奨し、認知症サポーターとして多数の職員が活動しております。

また、認知症徘徊SOSネットワーク事業の取組のある自治体とも協定を締結しており、徘徊者も意識しながら高齢者見守り活動を進めております。

Ⅳ. 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

高齢者見守り活動の中で、一人暮らしの高齢者のお話し相手や日常のささやかなお手伝いをすることで、一人ではないことを実感いただけていると感じております。

また、健康診断の受診率の向上を地域の皆さまに推進する活動も一部行っており、健康に関する情報をお届けすることで地域の皆さまの健康に対する意識の向上にも努めております。

V. 高齢者の安心・安全

毎月、生命保険協会千葉県協会を通じて提供される「千葉県警察からのお知らせ」を活用し、電話詐欺等の被害防止の声かけにも力を入れて活動しております。また、高齢者宅訪問時、過度な宅配物等が置かれていた場合などは、ご家族にも連携して、被害の未然防止にも努めております。

実際に、「千葉県警察からのお知らせ」をお渡ししたお客さまからは参考になったとの感謝の声もいただいております。

また、今年度については、生涯設計デザイナーが、日頃の活動の中で電話de詐欺を未然に防いだとして千葉県警茂原署より感謝状を授与されました。

以 上